

科 目 名	学校食育指導論					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	福 山 隆 志						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	学校給食は、児童及び生徒の体位の向上ないし栄養の量的補給・確保を最も重要な課題としてきた。しかし、今日では栄養のバランスに配慮した食事を等しく提供し、望ましい食習慣の形成と明るい社交性と良き人間関係を育成することなどをねらいとして指導をすすめており、児童及び生徒の心身ともに健全な発達を図るために、学校生活に欠かせないものであるとともに健康と食に関する学びの場である。 学校食育指導論では、食に関する指導の方法に係る全体的な計画の作成と、これにもとづいた給食の時間における食に関する指導の方法や、学校、家庭、地域が連携した食に関する指導の方法を、地産地消の活用のある方を含め学び理解する。また教科と食に関する指導の関連や道徳、特別活動、生活科、総合的な学習の時間における食に関する指導の実際、食物アレルギー等特別な対応を必要とする児童及び生徒への指導上の配慮なども学ぶ。さらに実践演習をととして食に関する指導が行えるよう教授する。						
授 業 の 到 達 目 標	これからの学校教育において求められる食教育のあり方と進め方について理解し、実践へつながる学びの場とする。さらに学校の中で予想される様々な教育課題を理解し克服し、一人一人に寄り添った食教育を進めるための力を身に付ける。						
学 習 方 法	講義、ディスカッション、演習、グループ学習、ICT 教材活用						
テキスト及び参考書等	「栄養教諭論Ⅱ・実践研究」／「食に関する指導の手引き」／小学校学習指導要領・解説						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				60	
小テスト等	○	○				10	
宿題・授業外レポート	○			○		10	
授業態度				○		5	
受講者の発表				○	○	10	
授業への参加度				○		5	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	学校における食育の推進について						
第 2 週	食に関する指導の展開のあり方 ①						
第 3 週	食に関する指導の展開のあり方 ②						
第 4 週	特別活動の展開のあり方 ①						
第 5 週	特別活動の展開のあり方 ②						
第 6 週	実践事例の展開のあり方						
第 7 週	個別相談指導のあり方 ①						
第 8 週	個別相談指導のあり方 ②						
第 9 週	学校給食管理と評価について						
第 10 週	実践演習（食に関する指導案作り）						
第 11 週	実践演習（模擬授業、指導効果の評価）①						
第 12 週	実践演習（模擬授業、指導効果の評価）②						
第 13 週	実践演習（模擬授業、指導効果の評価）③						
第 14 週	実践演習（模擬授業、指導効果の評価）④						
第 15 週	まとめ						
第 16 週	試験						
備 考	「栄養教諭論」受講の上、履修が望ましい。						